

2023 年度入学生用
履修カルテ

神戸常盤大学教育学部こども教育学科

学籍番号

氏名

神戸常盤大学教育学部こども教育学科

履修カルテ

【目的】

教職実践演習（幼・小・中）は、教員になる上で自己にとって何が課題であるのかを自覚し、必要に応じて不足している知識や技能等を補い、更なる向上を目指すことを目的とした科目です。教員免許状取得の必修科目であり、4年次後期に履修します。

この教職実践演習（幼・小・中）を履修するにあたって、科目の目的を達成するための準備として、免許状取得に必要な科目の履修を始めてから教職実践演習（幼・小・中）の授業を受けるまでの間に各自で履修カルテを作成しなければなりません。教職実践演習（幼・小・中）の中で活用します。

また、履修カルテは教員免許状取得を目指して科目履修している学生ひとりひとりの学習状況を、きめ細かく把握するためのものでもあります。

【作成時期】

入学1年目から教職実践演習（幼・小・中）の授業終了まで、継続して作成します。

【内容】

「履修状況：幼稚園教諭1種免許状用、小学校教諭1種免許状用、中学校教諭1種免許状（理科）用」、「自己評価シート」から構成されています。

【完成までの流れ】

- 1回目：1年生ゼミで一部記入。
 - 2回目：1年次末までの内容を2年生ゼミで作成。
 - 3回目：2年次末までの内容を3年生ゼミで作成。
 - 4回目：3年次末までの内容を4年生ゼミで作成。
 - 5回目：4年前期までの内容を「教職実践演習（幼・小・中）」の初回授業時に作成。
 - 6回目：学修の総まとめとして「教職実践演習（幼・小・中）」の終了時に作成。
- ※全期間中にゼミ担当教員からの中間確認コメントが2回記入されます。

【注意事項】

履修カルテの作成をしない場合、「教職実践演習（幼・小・中）」の履修は認められませんので、十分注意してください。

【所属コース】

養成コース：コース変更 年 月 養成コース

1 幼稚園教諭一種免許状用(学生便覧も参照すること)

●教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
日本国憲法	日本国憲法			年度
体育	健康スポーツ科学Ⅰ			年度
	健康スポーツ科学Ⅲ			年度
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ			年度
	英語コミュニケーションⅡ			年度
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報基礎			年度
	情報メディア演習			年度
●単位数:8単位修得				

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが 必要な事項				
領域に関する専門 的事項	健康	子どもと健康 (選択)			年度
	人間関係	子どもと人間関係 (選択)			年度
	環境	子どもと環境 (選択)			年度
	言葉	子どもと言葉			年度
	表現	子どもと造形表現 (選択)			年度
		子どもと音楽表現 (選択)			年度
		子どもと身体表現 (選択)			年度
	保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論			年度
保育指導法				年度	
保育内容(健康)				年度	
保育内容(人間関係)				年度	
保育内容(環境)				年度	
保育内容(言葉)				年度	
保育内容(造形表現)				年度	
保育内容(音楽表現)				年度	

●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 22単位

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●「教育の基礎的理解に関する科目」、「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理			年度
		教育の思想と歴史 (選択)			年度
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論			年度
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行政学			年度
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学			年度
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育			年度
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程総論			年度
道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法・技術論			年度
	幼児理解の理論及び方法	幼児理解			年度
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談			年度
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導(幼稚園)			年度
		教育実習(幼稚園)			年度
	教職実践演習	教職実践演習(幼・小・中)			年度
●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目 24単位					

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
大学が独自に設定する科目		インターンシップB (選択)			年度
		ピアノ実践奏法 (選択)			年度
		教育と情報 (選択)			年度

●選択科目

●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目(「(選択)」の印のついている科目) 5単位

※ただし、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の「(選択)」の印のついている科目のうち既にカウントした科目を除く。

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
日本国憲法	日本国憲法			年度
体育	健康スポーツ科学Ⅰ			年度
	健康スポーツ科学Ⅲ			年度
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ			年度
	英語コミュニケーションⅡ			年度
数理、データ活用及び人工知能に関する 科目又は情報機器の操作	情報基礎			年度
	情報メディア演習			年度
●単位数:8単位修得				

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが 必要な事項				
教科に関する専門 的事項	国語(書写を含む。)	国語			年度
	社会	社会			年度
	算数	算数			年度
	理科	理科概論			年度
	生活	生活 (選択)			年度
	家庭	家庭 (選択)			年度
	音楽	小学校音楽 (選択)			年度
	図画工作	小学校図画工作 (選択)			年度
	体育	小学校体育 (選択)			年度
	外国語	小学校英語			年度
教科の指導法(情 報機器及び教材の 活用を含む。)	国語(書写を含む。)	教科指導法(国語)			年度
	社会	教科指導法(社会)			年度
	算数	教科指導法(算数)			年度
	理科	教科指導法(小中学理科)			年度
	生活	教科指導法(生活)			年度
	家庭	教科指導法(音楽)			年度
	音楽	教科指導法(図画工作)			年度
	図画工作	教科指導法(家庭)			年度
	体育	教科指導法(体育)			年度
	外国語	教科指導法(外国語)			年度
●単位数:本学の定める免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) 33単位					

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理			年度
		教育の思想と歴史 (選択)			年度
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論			年度
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行政学			年度
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学			年度
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育			年度
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程総論			年度
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践			年度
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法			年度
	特別活動の指導法	特別活動の指導法			年度
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法・情報通信技術活用論			年度
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論			年度
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談			年度
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導(義務教育)			年度
		教育実習(義務教育)			年度
	教職実践演習	教職実践演習(幼・小・中)			年度
●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目 30単位					

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが必要な事項				
大学が独自に設定する科目		介護等体験			年度
		インターンシップA (選択)			年度
		インターンシップB (選択)			年度
●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目 1単位					

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
日本国憲法	日本国憲法			年度
体育	健康スポーツ科学Ⅰ			年度
	健康スポーツ科学Ⅲ			年度
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ			年度
	英語コミュニケーションⅡ			年度
数理、データ活用及び人工知能に関する 科目又は情報機器の操作	情報基礎			年度
	情報メディア演習			年度
●単位数:8単位修得				

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが 必要な事項				
教科に関する専門 的事項	物理学	物理学概論			年度
		生活と物理 (選択)			年度
		物理学特論 (選択)			年度
	物理学実験(コン ピュータ活用を含む。)	物理学実験			年度
	化学	化学概論			年度
		生活と化学 (選択)			年度
		化学特論 (選択)			年度
	化学実験(コンピュータ 活用を含む。)	化学実験			年度
	生物学	生物学概論			年度
		生物と環境 (選択)			年度
		生物学特論 (選択)			年度
	生物学実験(コン ピュータ活用を含む。)	生物学実験			年度
		野外生物学実習 (選択)			年度
	地学	地学概論			年度
		地球と環境 (選択)			年度
		地学特論 (選択)			年度
	地学実験(コンピュータ 活用を含む。)	地学実験			年度
教科及び教科の指導法に関する科目にお ける複数の事項を合わせた内容に係る科目		理科概論 (選択)			年度
		理科実験指導法 (選択)			年度
		サイエンス・コミュニケーション (選択)			年度

●教科及び教科の指導法に関する科目 つづき

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが必要な事項				
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		教科指導法(小中学理科)			年度
		教科指導法(中学理科)Ⅰ			年度
		教科指導法(中学理科)Ⅱ			年度
		教科指導法(中学理科)Ⅲ			年度

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	評価	修得年度 (西暦)
科目	各科目に含めることが必要な事項				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理			年度
		教育の思想と歴史 (選択)			年度
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論			年度
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行政学			年度
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学			年度
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育			年度
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程総論			年度
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践			年度
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法			年度
	特別活動の指導法	特別活動の指導法			年度
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法・情報通信技術活用論			年度
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論			年度
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談			年度
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導(義務教育)			年度
		教育実習(義務教育)			年度
	教職実践演習	教職実践演習(幼・小・中)			年度
●単位数: 本学の定める免許状取得のための必修科目 30単位					

修得単位数(積算単位数) 1年次 単位 2年次 単位 3年次 単位 4年次 単位

●学外実習

授業科目名	実施学校園名	実施期間	備考：配当学年など
インターンシップA			
教育実習(幼稚園)			
教育実習(義務教育)			
インターンシップB			
介護等体験			
その他 保育・教育実践演習Ⅰ、 保育・教育実践演習ⅡA、 保育・教育実践演習ⅡB、 保育実習等含む			

●課外活動(ボランティア含む)

実施団体など	イベント名など	実施期間	実施場所など

※不足の場合は各自で別紙に欄を作成し、ここに貼っておいてください。

自己評価シート＜１年次末＞

各項目の内容について、「授業で学習した（授業）・学外実習で実践した（実習）・課外等で経験した（課外）」のいずれかあてはまるものを○で囲み（複数回答可）、自己評価してください。数字は最終ページにも転記してください

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		評価する際に思い浮かべた具体的な科目や活動・所感	評 価
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	他者と協力して課題に取り組む事ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こども達に対して適切なかわりや教育の実践を行うことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
現在の課題（箇条書き）		現在の課題を解決するための具体的な計画（箇条書き）	

自己評価シート＜２年次末＞

各項目の内容について、「授業で学習した（授業）・学外実習で実践した（実習）・課外等で経験した（課外）」のいずれかあてはまるものを○で囲み（複数回答可）、自己評価してください。数字は最終ページにも転記してください

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		評価する際に思い浮かべた具体的な科目や活動・所感	評 価
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	他者と協力して課題に取り組む事ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こども達に対して適切なかわりや教育の実践を行うことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
9ページに書いた具体的な計画への取組度を3点満点で評価してください。	現在の課題（箇条書き）		課題解決のための具体的計画（箇条書き）
点			

自己評価シート＜3年次末＞

各項目の内容について、「授業で学習した（授業）・学外実習で実践した（実習）・課外等で経験した（課外）」のいずれかあてはまるものを○で囲み（複数回答可）、自己評価してください。数字は最終ページにも転記してください

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		評価する際に思い浮かべた具体的な科目や活動・所感	評 価
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	他者と協力して課題に取り組む事ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こども達に対して適切なかわりや教育の実践を行うことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
10ページに書いた具体的な計画への取組度を3点満点で評価してください。	現在の課題（箇条書き）		課題解決のための具体的計画（箇条書き）
点			

自己評価シート＜教職実践演習（幼・小・中）初回＞

各項目の内容について、「授業で学習した（授業）・学外実習で実践した（実習）・課外等で経験した（課外）」のいずれかあてはまるものを○で囲み（複数回答可）、自己評価してください。数字は最終ページにも転記してください

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		評価する際に思い浮かべた具体的な科目や活動・所感	評 価
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	他者と協力して課題に取り組む事ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こども達に対して適切なかわりや教育の実践を行うことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
11ページに書いた具体的な計画への取組度を3点満点で評価してください。	現在の課題（箇条書き）		課題解決のための具体的計画（箇条書き）
点			

自己評価シート＜教職実践演習（幼・小・中）終了時＞

各項目の内容について、「授業で学習した（授業）・学外実習で実践した（実習）・課外等で経験した（課外）」のいずれかあてはまるものを○で囲み（複数回答可）、自己評価してください。数字は最終ページにも転記してください

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		評価する際に思い浮かべた具体的な科目や活動・所感	評 価
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	他者と協力して課題に取り組む事ができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	こども達に対して適切なかわりや教育の実践を行うことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた	授・実・課 業・習・外	1・2・3・4
12ページに書いた具体的な計画への取組度を3点満点で評価してください。	現在の課題（箇条書き）		課題解決のための具体的計画（箇条書き）
点			

自己評価の推移

自己評価シートに○をつけた数字を転記してください。

1＝できなかった 2＝少しできた 3＝できた 4＝十分できた

項 目		1年次末	2年次末	3年次末	教職実践演習 (幼・小・中) 初回	教職実践演習 (幼・小・中) 終了時
学校教育の理解	教育の理念・歴史・思想に対する基礎理論・知識が習得できた					
	学校教育の社会的・制度的・経営的な理解について必要な基礎理論・知識が習得できた					
こどもの理解	こどもの理解のために必要な心理・発達の基礎理論・知識が習得できた					
	こどもの生活や状況、能力に応じた対応ができた					
他者との協力	集団の中で自らの役割を見つけ与えられた役割を遂行できた					
	他者と協力して課題に取り組む事ができた					
コミュニケーション	挨拶、言葉づかい、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が習得できた					
	こどもの発達や個性に応じて適切に対応することができた					
	こどもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができた					
教科・教育課程に関する基礎知識と技能の習得	各領域の保育内容や各教科・道徳教育・特別活動についての知識や技能を身につけることができた					
	幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領（理科）の内容等について理解できた					
教育実践	こども達との関わりを想定して指導案などを作成することができた					
	こども達に対して適切なかかわりや教育の実践を行うことができた					
課題探求	自らの課題や苦手を認識しそれらの解決に向けて学び続けることができた					
	教育における問題等に関心を持ち自ら学ぶことができた					
コメント： 年 月 日 担当教員		コメント： 年 月 日 担当教員				